

『沖縄美ら海水族館はなぜ』

役に立たない研究をするのか？

出版記念講演会



サメ博士

知られざる沖縄美ら海水族館のウラガワを語る！



2022.

8.6 土

14:00~16:00 (開場 13:30)

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては中止または延期の可能性があります。

会場 沖縄県立博物館・美術館
3F 講堂 (140席)

受付 事前申込 7/14 (木) ~
WEB または総合案内にて受付

参加費 500 円 (高校生以下無料)

お問合せ 098-941-8200

〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1



あなたの沖縄に出会う

沖縄県立博物館・美術館
Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

【開館時間】 9:00-18:00 (金・土は 20:00 まで)

【休館日】 月曜日 (月曜祝日の場合は翌平日休館)

沖縄美ら海水族館といえば、“圧倒的なスケールと美しい海の世界”を連想させる、沖縄を代表する観光施設……しかし、その裏側では人知れず「何の役に立つのか分からない」魔訶不思議な研究が行われているのです。

今回出版された『沖縄美ら海水族館はなぜ役に立たない研究をするのか？』では、私たち水族館の職員である3人のサメ博士が、一体何のために、どんなものを、どのような方法で研究し、その結果をどう活かしているのか、一般には知られていない美ら海水族館の姿をありのままに書き綴った本です。今回の講演では、書籍で紹介できなかった秘蔵映像や、今だから話せる秘密の話など、とっておきの裏話をご紹介します。

【講師】佐藤 圭一 (さとう けいいち)

1971年生まれ。栃木県出身。博士(水産学)。2000年より沖縄美ら海水族館勤務を経て、沖縄美ら島財団総合研究センター・動物研究室長、現在は沖縄美ら海水族館統括責任者。軟骨魚類の比較解剖学・分類学・繁殖生態学などが専門。

【講師】富田 武照 (とみた たけてる)

1982年生まれ。神奈川県出身。博士(理学)。2015年より沖縄美ら島財団総合研究センター・動物研究室研究員。水族館管理部魚類課兼任。軟骨魚類の進化学、機能形態学が専門。

【講師】松本 瑠偉 (まつもと るい)

1978年生まれ。兵庫出身。博士(水産科学)。2009年より沖縄美ら海水族館に勤務。現在は沖縄美ら海水族館・魚類課長および沖縄美ら島財団総合研究センター上席研究員を兼務する。



＼ 新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力を！ /

- ・当日発熱や体調がすぐれない場合は参加をご遠慮ください。
 - ・マスクの着用、手指の消毒、健康状態の聞き取りにご協力ください。
 - ・ご自宅にて検温をお願いいたします。
 - ・新型コロナウイルス接触アプリ (COCOA/RICCA) をご活用ください。
- いつもご協力いただき、ありがとうございます。